

ノイエスだより

ノイエス朝日(朝日印刷工業株式会社)
群馬県前橋市元総社町七三-15
TEL 027-2555-3434
FAX 027-2555-3435
http://www.neues-asahi.jp

桐生の夏のイベント「桐生八木節まつり」が八月二日から四日にかけて開催され、久しぶりに樽、篠笛、大鼓(おおかわ)、鉦(かね)などの鳴り物と歌い手の響きわたる声の中にどっぴりとつかってききました。

八木節は、栃木県足利郡御厨町字八木(現・足利市)から出た名称で江戸時代に例幣使街道にあたっていた旧八木宿でおこなわれた盆踊りで、もと越後の「新保大寺くずし」の口説節が土着、八木宿に近い山辺村堀越(現・足利市)に通称堀込源太という馬方の美声がひろめたとされています。歌詞は「国定忠治」「五郎正宗」「鈴木主人」が有名で「アア、さても一座の皆様方よ、わしのような三角野郎が、四角四面の樽の上で、音頭とるとはばかりながら、しばし御免を蒙りまして、何か一言読み上げます、文句違いや仮名間違いは、平にその儀はお許しなされ、許しなされば文句にかかるオーイサネ」とはじまります。多少、歌い手によって違っていますが、とにかく桐生らしく華やいで勢いがあり賑やかな三日間でした。各種団体による樽の一つに甥が太鼓を叩いていることもあり、しばらくその場で輪になって踊っている人を見ていましたが、子供の頃は、祖父に連れられて夜遅くまで踊り疲れた記憶が甦ってきました。

町おこしが各地で叫ばれ試行錯誤されていますが、地元の商店街、企業、その住人、近隣から、県外から、そして海外から来る人々が作り出す参加型の祭りは、まさに連帯感や招き入れる寛容さ、温もりを感じました。

祭りの伝承も各地で行われていますが、次の世代へ受け継いでいく技だけでなく郷土愛が自然に育まれていく・・・そんな姿を今回の桐生八木節まつりに見ました。二十代、三十代、四十代の若手を中心に、五十代、六十代がしっかりと脇を固め、七十代、八十代位までは、御意見番のような位置で遠巻きに見つめている・・・という印象を受けました。子供たちは、そんな人々に温かく見守れて可愛い祭り半纏を着、十代の少女は現代的な浴衣と大きなキラキラ光る髪飾りをつけ、少年はととも粋に浴衣を着こなしていて、これが現代なのだと思います。

東日本大震災で被災された方々の地域でも祭りは行われています。東北に昔から伝わる数多くに祭りには、冷害など自然災害で農作物による被害から神に祈るような、豊作を願う色彩豊かな祭りがあります。そこにも親子代々に伝わるものが存在していました。コミュニティも小さな核をしっかりと作り上げ、少し広げ、さらに広げ作り上げる。マニアルなどなくても、それが本当の街づくりの本質のような気がしています。

(武藤)

ノイエス朝日(展覧会)のご案内

第48回自由美術群馬展

会期 八月二十一日(水)～二十五日(日)
午前十時～午後六時(最終日は午後五時)
会場 ノイエス朝日 スペース1・2

* 二十四日(土)午後二時から会場にて自由参加の批評会を行います。

伝統工芸

現代の名工 四人展 (企画)

荒木 千恵子(刺繍絵画)
青木 昇(自性寺焼)
宮田 高志(ガラス工芸)
加藤 龍雄(創作こけし)

会期 八月三十一日(土)～九月八日(日)
午前十時～午後五時
会場 ノイエス朝日 スペース1・2

* 八月三十一日(土)午後三時から会場にてオープニングパーティーを開催いたします。

荒木 千恵子 「フラメンコ」25号



青木 昇 焼締窯変花器「大都会夕景」



宮田 高志 「黒レースコンポート」



加藤 達雄 「生命の炎」



飯出製袋市

暮らしの挽物工芸展

— 古木の器 — (企画)

会期 九月十四日(土)～二十三日(月・祝)
午前十時～午後五時
会場 ノイエス朝日 スペース1・2

築七十年の古民家の柱や梁、また栗の古木から制作した椀・蕎麦猪口・菓子器など多数展示販売致します。



楓玉空盛器

ノイエスのティータイム

ぬか漬けを始めて数ヶ月、漬かり過ぎのキュウリやナスを細かく切って水気を絞り、生姜をみじん切りにして、シソやミョウガもこまかく刻み、さつと混ぜてご飯にかけていただく。なんて美味しいのでしょうか。

塩分が気になる方は、漬かり過ぎの漬物は塩抜きをしても楽しめます。ただ自然塩を使ってあればミネラルも豊富で乳酸菌が作る乳酸や抗菌性物質は雑菌の繁殖を防ぐため、うまく使えば自家製ぬか漬は惣菜の貴重な一つになります。でも、食べすぎは禁物。ほどほどに。



DiPS.A news

Vol.2



TOPICS トコトワ…DiPS.Aオリジナルのブランドです！



紙と印刷…その存在感、温もり、表現力。

ディップスのオリジナルブランドである tocotowa は、紙と印刷の可能性を探り、長く常永久に愛されるような商品作りを目指しています。

印刷ショップが作ったブランドですから、名刺やポストカード・レターセットなどに、お客様の名前を入れることも可能です！

自分用にはもちろん、贈り物に名入れステーショナリーをお使いいただくのもオススメです。店頭・もしくはオンラインショップで好評販売中！！



質感のある紙と、活版印刷によるカードやタグ 1枚 180円～



季節のご挨拶に使える、活版印刷のポストカード 1枚 120円～
【別料金で名入れ可能】



和紙に活版印刷した名刺や、真珠のような輝きの紙にデジタル印刷された名刺 100枚 5,500円～



様々な紙質を生かして、活版印刷やデジタル印刷したレターセット 1セット 800円～
【別料金で名入れ可能】



革の様な見た目と触り心地の紙を使った書類フォルダーやブックカバーなど 1枚 350円～

なかなか店頭まで足を運べないという方は是非チェック☞ DiPS.A オンラインショップ <http://dips-a.shop-pro.jp/>

デジタル印刷情報

フォトブックでデジカメ写真を整理しよう！

デジタルカメラに溜まった写真データ…ずっと見ることなく何年も経過してしまいませんか？
便利なデジタルカメラやパソコンのアルバム機能ですが、かさばらないデジタル印刷の写真アルバムにしてあげば、とってもコンパクトで、いつでも取り出してみることができます。
まずは夏の思い出を一冊に！



見開きイメージ



スタンダードタイプ
A5版 (210×148mm)



スクエアタイプ
(210×208mm)

●スマートフォトブック

1冊 1,500円 (写真13枚 キャプション無し・文字は表紙タイトルのみ)
1冊 1,800円 (写真13枚 表紙と各写真にキャプション付)

How to order? ご注文方法

ステップ1

13枚のデジタル写真データをご用意ください

デジカメやパソコンからデータを取り出せなかったり、どうやって申し込めばいいかわからないお客様にも、店頭でスタッフが親切丁寧にご案内しますので、どなたでも安心してフォトアルバムが作れます。

ステップ2

申込用紙に必要事項を記入して受付にお渡しください

フォトブックのタイプ、キャプションをつけるつかない、文字の書体、表紙の地のデザインなど…簡単な質問にお答えいただくだけでOKです。



立てかけてもコンパクト！



※枚数やページが多い場合は別料金で可能です。↑

自分だけのオリジナル紙製品を作ろう！

ワークショップ in DiPS.A

●リング製本コース●

9月14日(土)・28日(土)

11:00～12:30

『スクラップブック』

参加費 2,000円

好きな色、好きな質感の紙を選んで、自分だけのオリジナルスクラップブックを作ります。写真、チケット、雑誌の切り抜き…使い方は色々。もちろん大人気のマスキングやスタンプ使い放題のデコレーションもできます！



A5サイズ横版で
2冊作ります

●活版印刷コース●

9月14日(土)・28日(土)

14:00～15:30

『活版コースター』

参加費 2,000円

水や汚れに強くラフな質感を備えた紙に、シンプルな木のシルエットが印刷されたコースターを作ります。お名前や簡単なメッセージをオリジナルに入れることができます。葉っぱをスタンプor書き加えれば、季節感もでて素敵ですよ！



20枚ほど持ち帰れます！



掲載内容についてのお問い合わせ
お申し込みはこちらまで…

DiPS.A ディップス朝日

月曜～土曜 午前9時～午後7時 (日曜・祝日休業)

〒371-0846 群馬県前橋市元総社町70-1

TEL.027-254-1212 FAX.027-254-1227

<http://www.dips-a.jp>



夏期休暇のため、誠に勝手ではありますが、右の通り休店させていただきます。8月11日(日)～15日(木)・17日(土)・18日(日) 16日(金)は通常営業いたします。